

# 吉川の風

東広島市立吉川小学校  
令和6年10月11日  
No.13 校長 沖 秀治

## 私の成長 ～こんなことがんばったよ～

今日で前期が終了しました。終業式では、各学年の代表が、学校教育目標である「強く正しく うるおいのある子」の視点で前期をふり返り、がんばったこと、成長したことなどを発表しました。

## ～「強く 正しく うるおいのある子」になったよ～

1年生 小川 湊士君

ぼくがぜんきにがんばったことはドッジボールです。

はじめ、あてられてばかりでかなしかったけれど、ボールをしっかりみて、にげるようにしたら、あてられなくなりました。すごくうれしかったです。

こうきは、たくさんのひとをアウトにできるように、つよいたまがなげたいです。がんばります。

2年生 乗末 優菜さん

わたしは、2年生になってできるようになったことが二つあります。

1つ目は、いけないことを「やったらだめだよ。」とちゅういできるようになりました。

2つ目は、とびばこです。もっと上手になれるように、れんしゅうをつづけると、1年生の時よりもうまくできるようになりました。

後きもがんばりたいです。

3年生 小川 隼生君

3年生になってはじめて学習したリコーダーでは、さいしょはぜんぜんふけませんでした。

でも、まい日れん習して、今ではいろいろなきょくがふけるようになりました。とてもうれしかったです。

リコーダーをもっともっと上手にふけるようになりたいので、これからもまい日れん習をしたいです。

4年生 浦田 咲蘭さん

私が前期でがんばったことは野外活動で、みんなで協力してすごしたことです。やぐらを作るための木を切ったり、野さいやお肉を焼いたりすることを私は一番がんばったことだと思いました。

また、ジップラインで飛ぶのが怖くて心配している人に

「大丈夫だよ！落ちないよ！」

などと声をかけていました。

私は後期でもみんなで協力して、楽しい学校生活を送りたいです。

5年生 陰野 瑠惟君

5年生の前期の目標は、笑顔で楽しくすごす、みんなと仲良くすごす、何事にもねばり強く取り組むの三つでした。

野外活動では、みんなで協力して自分たちで考えながら活動し、笑顔になることができました。

毎日お互いのがんばっていることや良い所を見つけ合い、仲良くすごすこともできました。今は全部で1500個になりました。

太鼓の練習では、自分たちで話し合って目標を立て、休憩時間を使ってあきらめずに、ねばり強く練習し、むずかしい所もできるようになりました。

後期も、学級目標の「パーフェクトグレイドファイブ」を目指して、がんばっていきます。

6年生 中川 彩咲さん

私が前期の学校生活で特にがんばったことはあいさつです。

私は、あいさつをする時は大きな声でハキハキと自然に行うように心がけました。

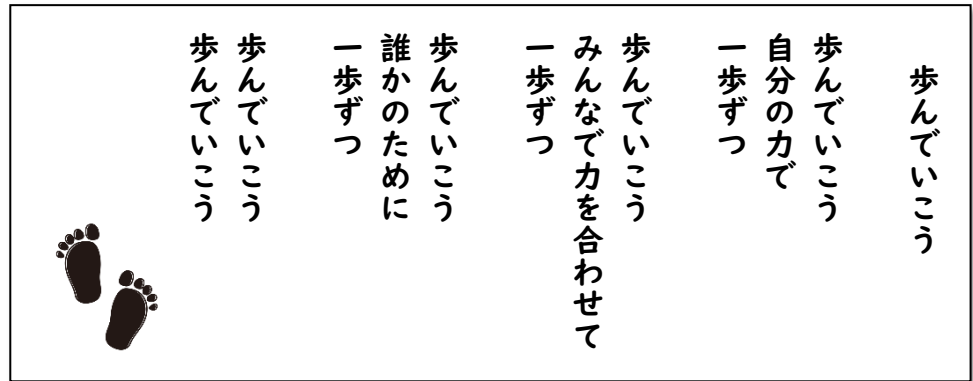
これからも、地域の人や出会った人には、しっかりあいさつをして、かかさずに続けていきたいと思います。

そして、吉川小学校の顔としてみんなの手本になる行動をしていきます。

一人一人の発表を聞き、子ども達が「強く 正しく うるおいのある子」になろうとがんばってくれたことを大変うれしく思いました。

後期も、子ども達が「自分の力」で、「みんなで力を合わせて」、そして自分のためだけでなく周りにいる「誰かのために」一歩ずつ歩んでいける（成長していける）よう、教職員一同、力を合わせてがんばっていきます。

後期もどうぞよろしくお願い致します。



### 科学研究作品 見事入賞！

今年で60回目になる「東広島市科学賞」に出品した、本校児童の作品が入賞したので紹介します。入選した作品は広島県科学賞にも出品され、見事、県でも賞をいただきました。普段はなかなかできないけれど、長期の休みだからこそできる課題に挑戦したのは素晴らしいことだと思います。よくがんばりました！

5年 景山 未来さん

作品名 「虹の出来方作り方」

市入選 県入選

4年 新開 たきさん

作品名 「なぜつめを切らないと

いけないの？」

市入選 県努力賞

